RMB－50 JIS ラックマウント金具 取付説明書

（SAU-A202/A302、SAB-A21/A22/A31/A32 用）

このたびは、ラックマウント金具 RMB-49 をお買上げ頂き誠にありがとうございます。
本ラックマウント金具は弊社無停電電源装置「SAU-A シリーズおよび増設バッテリ」専用です。
取扱いミスや設置ミスは、思わぬ事故や故障の原因にならぬとも限りませんので、御使用前に
必ずこの取扱説明書をお読みの上、末永く御愛用くださいますようお願い致します。

<table>
<tr><th colspan="2">⚠ 注 意</th></tr>
<tr><td></td><td>次のような環境での使用、保管は絶対にしないでください。
故障、損傷、劣化などによって火災などの原因になることがあります。
・UPS 取扱説明書記載の周囲環境条件からはずれた高温、低温、多湿となる場所
・直射日光が当たる場所
・振動、衝撃の加わる場所
・ふんじん、腐食性ガス、塩分、可燃性ガス、水滴がある場所
・海抜１０００ｍを越える場所
・その他上記に類するような環境</td></tr>
<tr><td></td><td>けがのおそれあり
装置質量：ＳＡＵ－Ａ２０２：約５０kg
ＳＡＵ－Ａ３０２：約５８kg
ＳＡＢ－Ａ２１：約４１kg
ＳＡＢ－Ａ２２：約６５kg
ＳＡＢ－Ａ３１：約４６kg
ＳＡＢ－Ａ３２：約８０kg
UPS本体および増設バッテリ盤は重量物ですので、落下、転倒等、事故のないよう
十分注意してください。</td></tr>
</table>

目 次

商品の確認

開梱されましたら、次の点を確認してください。
（１） 金具の変形、輸送中の損傷等がないか確認してください。
（２） 下記をもとに、内容物と数量を確認してください。

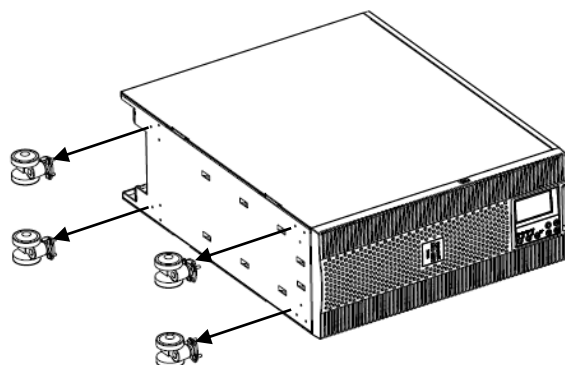
	部　品　名	数量	備　　考
1	ラックマウント金具（左右共通）	２	JIS ラック用
2	ネジ　　（Ｍ４×８）	４	マウント金具を装置に取り付けるネジ

２．　御使用上の注意事項

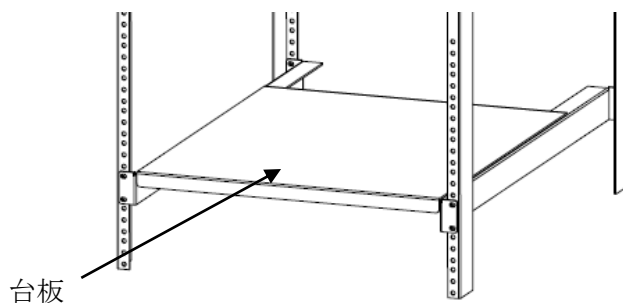
1. 本ラックマウントユニットは JIS ラック専用です。
2. 本ラックマウントユニットは SAU-A202/A302、SAB-A21/A22/A31/A32 専用です。
   その他の機種には使用できません。
3. 設置にあたり、ラック側に装置設置用の重量棚をご用意ください。
4. 装置本体は重量物ですので、添付ネジにて確実に固定してください。
5. 装置設置後はＵＰＳ本体および増設バッテリの取扱説明書に従い接続を行ってください。

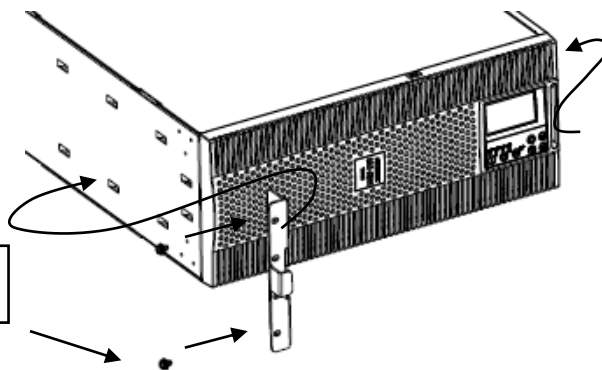
３．　設置前の準備

● **手順１**　下図のとおりにＵＰＳ本体およびバッテリ盤を寝かせた状態でキャスターを取り外す。

	ＵＰＳは重量物のため **けがのないよう十分に注意して作業してください。**

● **手順２**　　ラックに重量台板を設置します。

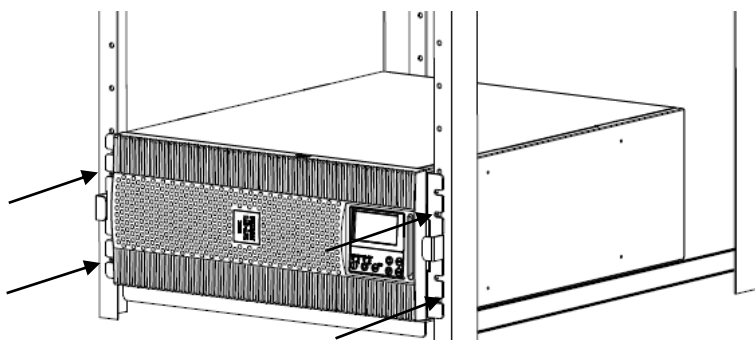
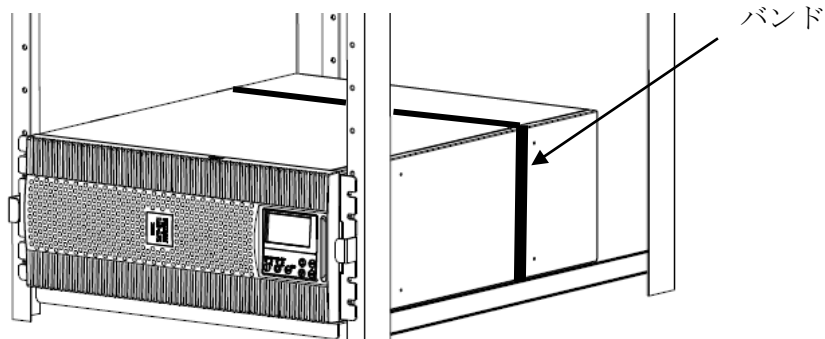
（各装置に台板を設置する場合は２セット用意してください・・・６ページ参照）

	ＵＰＳは重量物のため、ラックの重心を考慮して **出来るだけ下部に設置してください。**

● **手順３**　ＵＰＳ本体および増設バッテリに添付のネジ（Ｍ４×８）を使用して
ラックマウント金具を取り付ける。

	必ず添付のネジを使用してください。 **破損、故障の原因となることがあります。**

４．　設　置　パターン１

【ＵＰＳ単体（増設バッテリなし）の場合】

● **手順１**　ラックに固定した重量棚にＵＰＳを設置し、ラック指定のネジにて
　　　　　　ラックマウント金具を固定してください。

	ＵＰＳは重量物のためけがのないよう **十分に注意して作業してください。**

● **手順２**　ＵＰＳの後部は固定バンド等を使用して台板にしっかり固定してください。

以上で固定作業は完了です。ＵＰＳの取扱説明書に従い、配線作業、動作確認等を行ってください。

５．　設　置　　パターン２

【バッテリ盤とＵＰＳを一枚の台板に設置する場合】

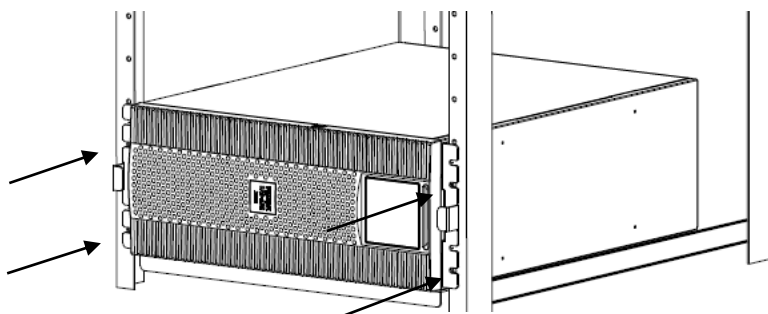
<u>**台板の許容荷重が１５０kg 相当品の場合は、**</u>バッテリ盤とＵＰＳを一枚の台板に設置出来ます。

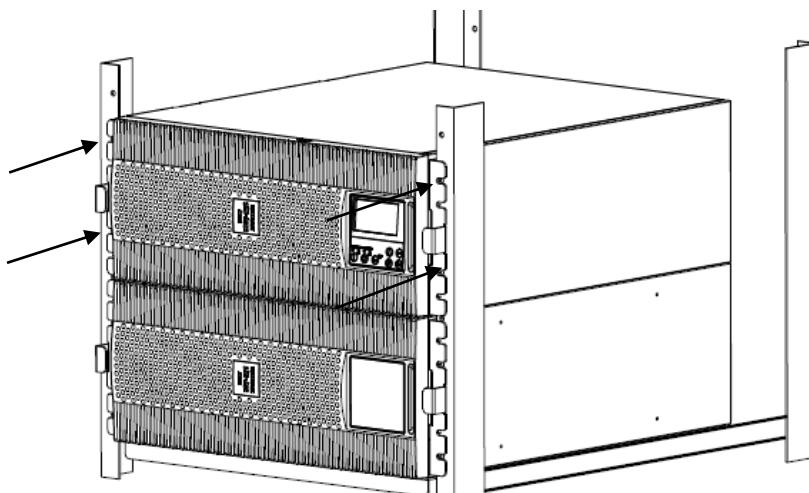
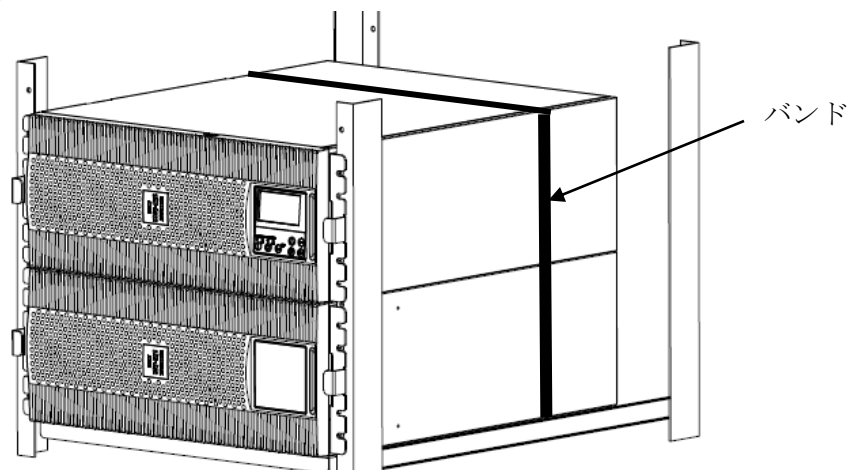
必ず合計質量に耐える台板をご用意ください。
合計質量が台板の許容荷重を超える場合は設置できません。

各組み合わせの合計質量

機種名	合計質量
SAU－A202＋SAB－A21	91kg
SAU－A202＋SAB－A22	115kg
SAU－A302＋SAB－A31	104kg
SAU－A302＋SAB－A32	138kg

● **手順１**　ラックに固定した重量棚に増設バッテリ盤を設置し、ラック指定のネジにて
ラックマウント金具を固定してください。

ＵＰＳは重量物のためけがのないよう
十分に注意して作業してください。

● **手順２**　ラックに固定したバッテリ盤の上にＵＰＳを設置し、ラック指定のネジにて
ラックマウント金具を固定してください。

ＵＰＳは重量物のためけがのないよう
十分に注意して作業してください。

● **手順３**　装置の後部は固定バンド等を使用してしっかり固定してください。

以上で固定作業は完了です。各装置の取扱説明書に従い、配線作業、動作確認等を行ってください。

６．　設　置　　パターン３

【ＵＰＳ本体とバッテリ盤それぞれに台板を用意して設置する場合】

合計質量に対して台板の許容荷重が足りない場合はこの設置方法となります。

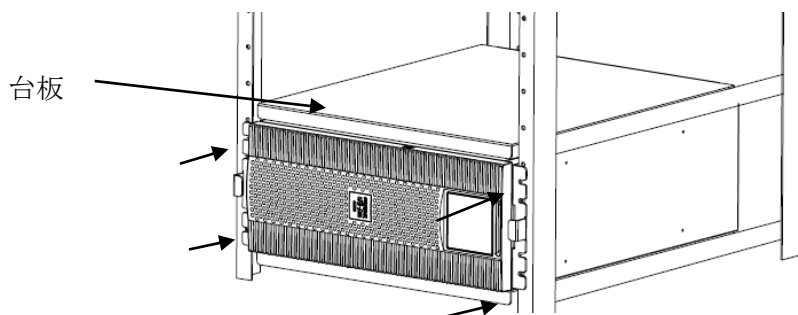
必ず各装置の質量に耐える台板をご用意ください。
各装置単体で台板の許容荷重を超える場合は設置できません。

各装置の質量

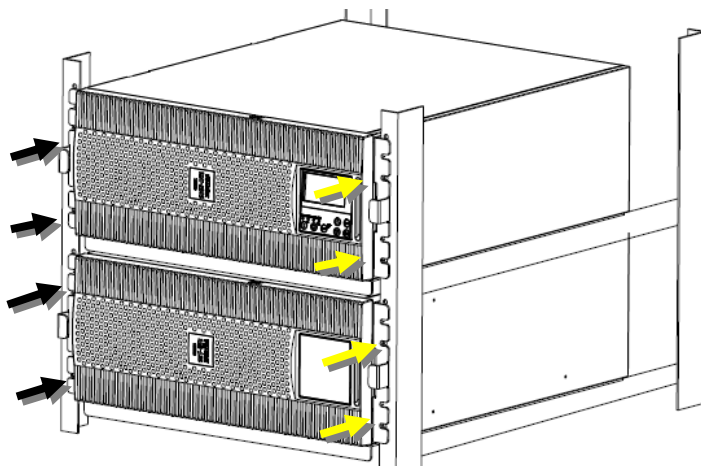
UPS機種名	質量
SAU－A202	約50kg
SAU－A302	約58kg

バッテリ機種名	質量
SAB－A21	約41kg
SAB－A22	約65kg
SAB－A31	約46kg
SAB－A32	約80kg

● **手順１**　下の段の重量台板に増設バッテリ盤を設置し、ラック指定のネジにて
ラックマウント金具を固定してください。

ＵＰＳは重量物のためけがのないよう
十分に注意して作業してください。

ＵＰＳ本体と増設バッテリの台板の間隔は 24mm となりますので、台板の厚さは 20mm 程度のものとし、台板の奥行き長さは 500mm のものを選定してください。（推奨品：日東工業 RD-151）
（間隔５Ｕ以上または長さ 500mm 以上の場合、背面の配線カバーを取付けることができません。）

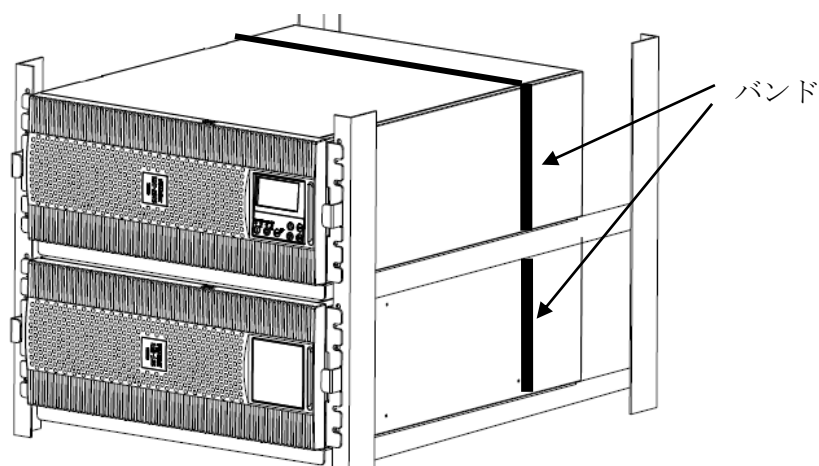
● **手順２**　上の段の重量台板にＵＰＳを設置し、ラック指定のネジにて
ラックマウント金具を固定してください。

	ＵＰＳは重量物のためけがのないよう 十分に注意して作業してください。

● **手順３**　それぞれの装置の後部は固定バンド等を使用してしっかり固定してください。

以上で固定作業は完了です。各装置の取扱説明書に従い、配線作業、動作確認等を行ってください。

A版：2014年　12月

Sanken　サンケン電気株式会社

http：／／www.sanken−ele.co.jp

東京事務所	〒171−0021 東京都豊島区西池袋１−11−１（メトロポリタンプラザビル）	TEL 03-3986-6157　FAX 03-3986-2650
大阪支店	〒530-0001　大阪市北区梅田 3-3-20（明治安田生命大阪梅田ビル）	TEL 06-6450-4402　FAX 06-6450-4404
札幌営業所	〒060−0051 札幌市中央区南１条東３−９−２（札幌ＭＩＤビル）	TEL 011-210-0855　FAX 011-210-0877
仙台営業所	〒980−0803 仙台市青葉区国分町１−６−１８（東北王子不動産ビル）	TEL 022-263-4168　FAX 022-224-5731
名古屋営業所	〒450-0002　愛知県名古屋市中村区名駅 4-4-10（名古屋クロスコートタワー）	TEL 052-581-2767　FAX 052-562-5801
金沢営業所	〒920−0022 金沢市北安江 3-6-6（北安江メッセヤスダビル４階）	TEL 076-223-2010　FAX 076-223-8792
広島営業所	〒731-0113　広島県広島市安佐南区西原一丁目４番７号（第２宮本ビル）	TEL 082-846-0161　FAX 082-846-0169
九州営業所	〒812−0011 福岡市博多区博多駅前２−２−１（福岡センタービル）	TEL 092-411-5871　FAX 092-473-5232

TEX48205-631A